

(公社)落語芸術協会 理事  
落語家・真打

# 桂 小文治 氏

テーマ 落語の世界

- 開催校 八戸市立白鷗小学校
- 日 時 令和7年11月21日 13:35~14:20
- 参加者 6年生 32名



## START

### 落語のルールについて



桂さんのセミナーがスタート。  
まずは、落語のルールから紹介いただきました。

右や左を向くといっても、上手と下手があったり、下手には花道という長い廊下が用意され「外」を意味していたり。

落語の難しい決まりがあることをゆっくり丁寧に説明していきます。

## 多種多様な表現方法



次は表現方法についての説明。

声のトーンやスピードを工夫するだけで、あらゆる場面や人物を表現します。

遠くにいる人を呼ぶときは、「や—————い！」と長く伸ばすと、単純に大きい声を出すよりも遠くに話しかけているように聞こえてきます。

次に人物の表現。優しくゆっくり話すとおじいさんおばあさんの声、声のトーンを上げ鼻に掛けるように話すと小さいこどもに、声のトーンをうんと上げて鼻に掛けると今度は女性の変身します。

桂さんの実演を交えての説明に、会場みなさんは興味津々！

## 落語の小道具を紹介！



落語では、話術だけでなく、小道具と音も使って表現するそう。  
落語でよく使われる小道具の扇子と手ぬぐいを紹介します。

小道具を使ったあらゆるものの表現と、よりリアルに見せるためのポイントを1つ1つ実演しながら紹介していきます。

## 落語を觀賞！



ここで落語を一席披露！

たくさんの登場人物や場面を、表情や声色を巧みに操りながら表現します。

会場みなさんは桂さんの落語に終始夢中。  
あっという間にセミナーの終わりの時間となりました。

## 桂さん、ご講演ありがとうございました！

参加者全員で、桂さんへお礼の挨拶をしてセミナーは終了しました。



END